



親をなくした子どもたちに学資支援を！
東日本大震災子ども未来基金

報道関係者各位
プレスリリース

2012年6月13日
東日本大震災子ども未来基金

通常総会で支給期間の延長など決定

当基金は6月9日、仙台市で第1回の通常総会を開き、平成23年度の事業報告や24年度の事業計画などについて審議した結果、いずれも原案通り議決しました。その結果、これまで「高校を卒業するまでの最長5年間」としていた学資支援の支給期間を延長し、「全員が高校を卒業するまで」とすることを決めました。

昨年4月から募金を開始した当基金は、みなさまのご協力で募金額がふえるに従って、昨年7月から段階的に支給する人数をふやし、今年1月からは、応募のあった129人の児童・生徒全員に月2万円の学資支援を最長5年間支給することができるようになりました。この条件でかかる費用は、1億700万円でしたが、今年3月末の時点で、募金総額は1億1300万円となり、この約束を果たせる金額に達しました。このため、最長5年間という枠をはずし、全員が高校を卒業するまで支援することにしました。これによって、さらに3400万円の資金が必要で、当基金は引き続き募金活動を続けることを確認しました。

高成田享理事長は「募金を始めた当初は、どれだけ子どもたちに支援の手を差し伸べることができるか不安だったが、多くの人々の支援で、応募者全員に支援できるようになり、さらに、支援期間の制限もなくなることができた。募金されたみなさまのご協力に深く感謝するとともに、新たな約束を果たせるように、募金活動に努めたい」と総会のなかで述べました。

〔プレスリリースに関するお問い合わせ〕

特定非営利活動法人（NPO法人）東日本大震災子ども未来基金
〒980-0804 仙台市青葉区大町2-3-12-902 事務局長 阿部恭子
電話 022-398-7129 e-mail: info@m irai-kkin.com <http://m irai-kkin.com>
高成田享 (090-5581-9746)